

お知らせ

同時資料提供

合同庁舎記者クラブ
広島県政記者会
中国地方建設記者クラブ
福山市政記者クラブ
尾道記者クラブ
三原新聞記者クラブ
三原ローカル新聞記者クラブ
三次記者クラブ

広島県域初！！

広島県内の3事務所が合同で約1万部を配布！！

交通安全（ヒヤリ・ハット体験）アンケートを実施します

広島県内の国道事務所等が管理する一般国道（2号・31号・54号・185号）を利用されている方々を対象に交通安全（ヒヤリ・ハット体験）アンケートを実施します。

皆様方のご意見をもとに、日頃から道路を利用されている方の目から見たヒヤリ・ハット箇所やその内容について把握し、今後の道路整備に活用したいと考えています。

ヒヤリ・ハット体験とは、『交通事故には至らないものの、一歩間違えれば交通事故になる可能性が高かった体験』を言います。

- ◆アンケート実施予定箇所（広島国道事務所、福山河川国道事務所、三次河川国道事務所が管理する国道（2号・31号・54号・185号）沿線箇所）
 - 広島国道事務所、福山河川国道事務所、三次河川国道事務所、各出張所
 - 広島県 各地域事務所 ○各市町
 - 広島県運転免許センター、各警察署、広島県自動車運転免許福山試験場、三次試験場
 - (社)広島県バス協会加盟会社 ○(社)日本自動車連盟広島支部
 - 郵便事業株式会社各支店 ○中学校、高校（40校程度を抽出）

◆調査時期

平成20年8月～平成20年10月上旬（一部機関についてアンケート実施中）

アンケート調査終了後、ヒヤリ・ハット地図を作成し公表していく予定です。
よりよい道路行政を進めるためには是非アンケートにご協力頂きますようお願い致します。

問い合わせ先

- 国土交通省 中国地方整備局 広島国道事務所
副所長 河野 忠雄
交通対策課長 甲田 展丈
電話番号 (082)281-4131
- 国土交通省 中国地方整備局 福山河川国道事務所
副所長 高橋 利彰
道路管理課長 福井 雄二
電話番号 (084)923-2620
- 国土交通省 中国地方整備局 三次河川国道事務所
副所長 石川 庄嗣
工務課長 和崎 正令
電話番号 (0824)63-4121

問2でご回答いただいた体験箇所について、簡単で結構ですので「見取り図」を、また、「場所の説明」につきましては、住所や目印を具体的にご記入をお願いします。

<p>【見取り図】 記入例</p> <p>【場所の説明】</p> <p>例1) 県道〇〇線が国道2号にあたる△△交差点 例2) 〇〇町3丁目21付近、コンビニエンスストア〇〇店がある交差点</p>	<p>【見取り図】 場所 ①</p> <p>【場所の説明】</p>
---	---

<p>【見取り図】 場所 ②</p> <p>【場所の説明】</p>	<p>【見取り図】 場所 ③</p> <p>【場所の説明】</p>
---	---

問4 日頃、道路行政等に対して感じられている点がありましたら、お聞かせください。

問5 よろしければ、あなたの年齢と性別をお聞かせください。(該当する番号に○印でお答えください。)

- ◆年齢◆ 1. 19歳以下 2. 20～29歳 3. 30～39歳 4. 40～49歳
5. 50～59歳 6. 60～69歳 7. 70歳以上
- ◆性別◆ 1. 男性 2. 女性

以上でアンケート調査は終わりです。ご協力ありがとうございました。

調査実施機関 国土交通省中国地方整備局広島国道事務所 交通対策課
 広島国道事務所ホームページ <http://www.cgr.mlit.go.jp/hirokoku/>
 TEL: 082-281-4131

交通安全アンケート

道路でヒヤとした危険なポイントにマークをつけて、ヒヤリ・ハットMAPを完成させよう



国道を管理する国土交通省では、誰もが安全で安心して利用できる国道を目指し、交通事故を抑止するための交通安全対策に取り組んでいます。

このアンケート調査は、**広島県内の国土交通省で管理する国道を対象に**、地域の皆様から「ヒヤリ・ハット体験」をお伺いし、今後の交通安全対策に役立てることを目的としています。

「ヒヤリ・ハット体験」とは、
交通事故には至らないものの、一歩間違えれば交通事故になる可能性が高かった体験のことです。

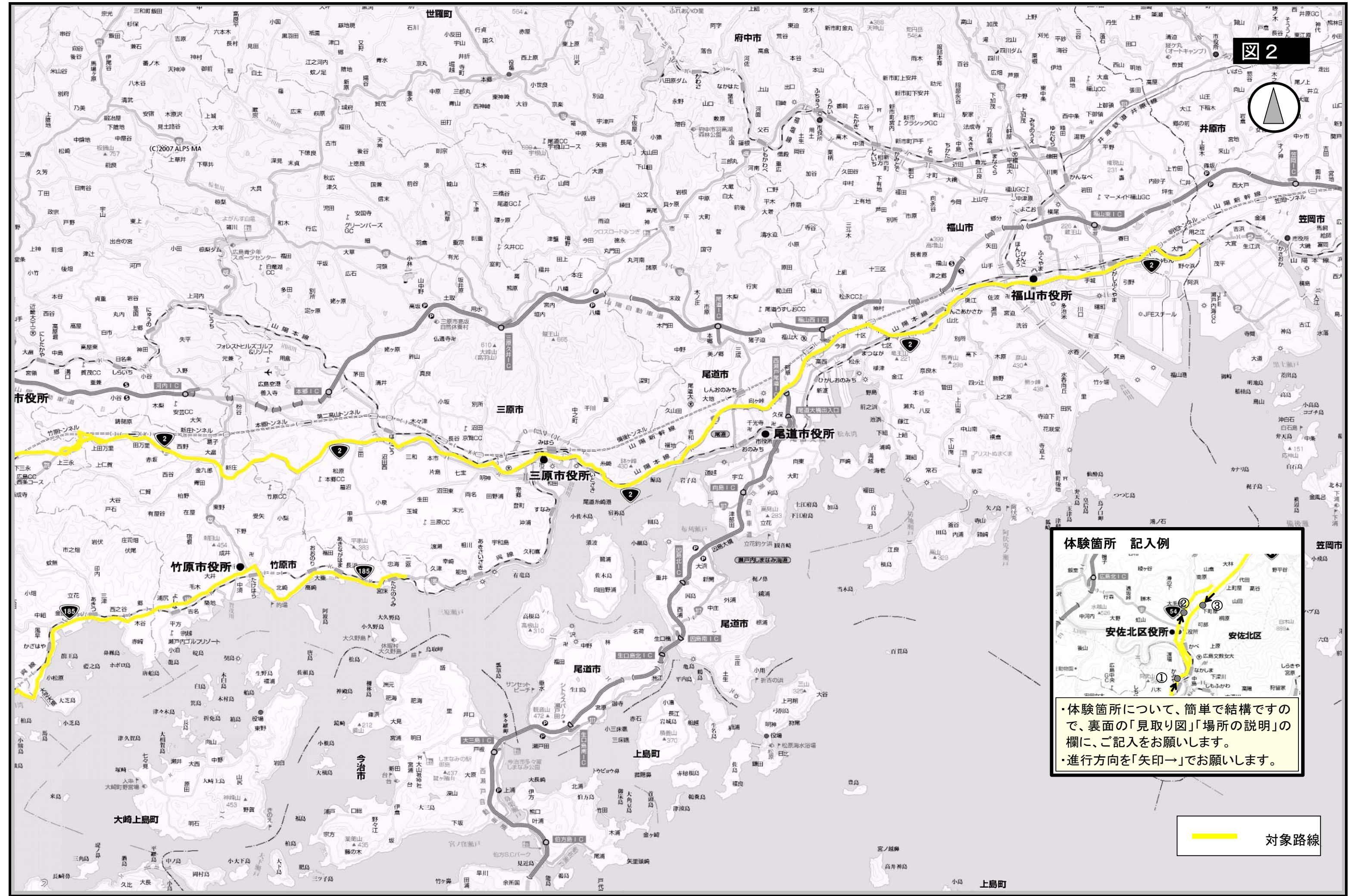
皆様の「ヒヤリ・ハット体験」を、地図にとりまとめ、公表していく予定にしています。お忙しいところ誠に恐縮ですが、本調査の主旨をご理解いただきご協力をお願いします。

なお、お答え頂いた内容はすべて統計的に処理し、個人情報漏洩などのご迷惑をお掛けすることは決してございません。

ご協力よろしくお願いいたします。

国土交通省 中国地方整備局
 広島国道事務所 福山河川国道事務所 三次河川国道事務所

図2



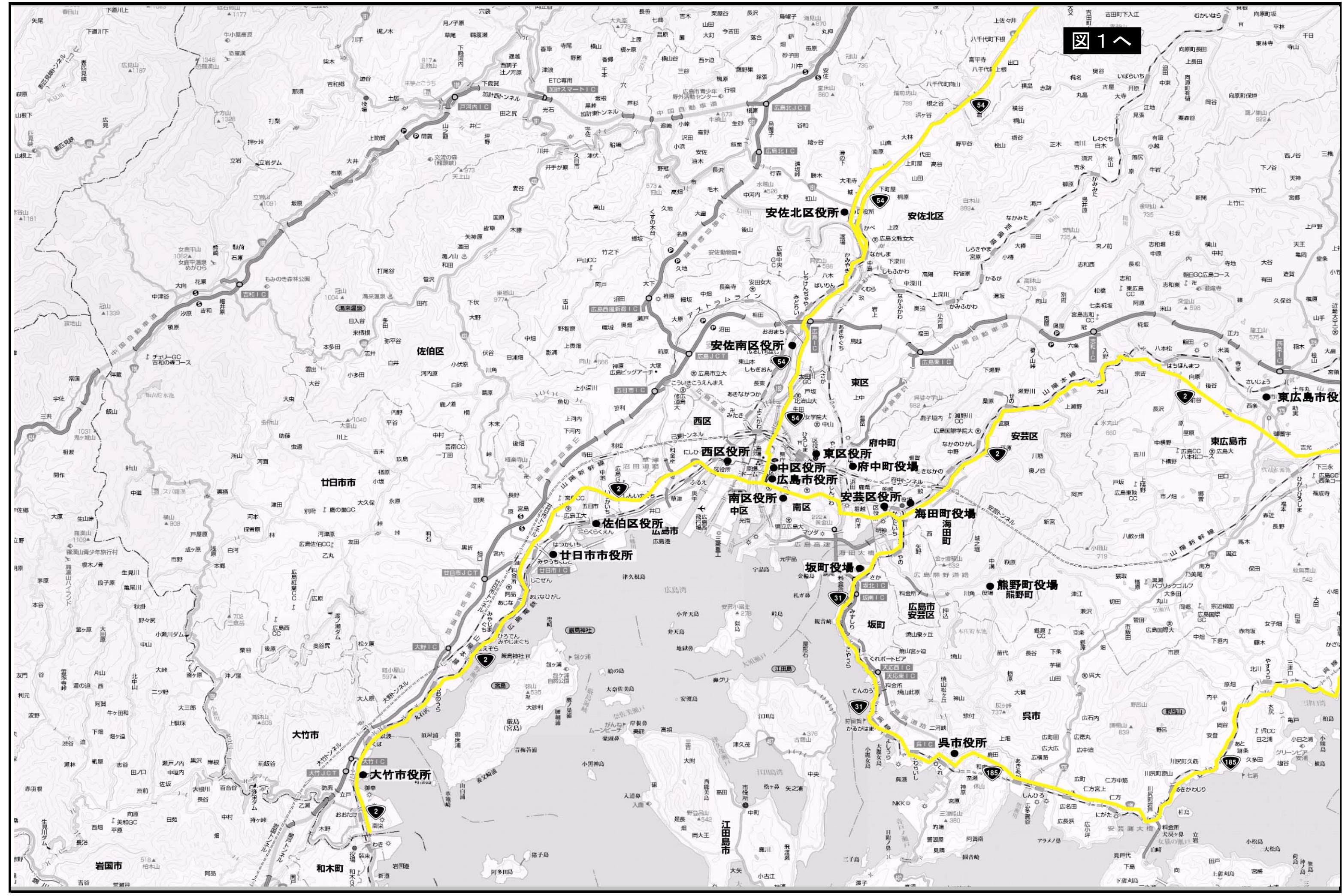
体験箇所 記入例

・体験箇所について、簡単で結構ですので、裏面の「見取り図」「場所の説明」の欄に、ご記入をお願いします。

・進行方向を「矢印→」でお願いします。

対象路線

図1



ヒヤリ・ハット体験調査票

問1 右図の着色した対象路線を自動車・自動二輪や自転車で走行中、歩行中に、ヒヤリ・ハットした体験はありますか。(該当する番号に1つだけ○印でお答えください。)

- 1. ある 2. ない 3. 体験はないが、日頃から注意している場所がある
- 4. 体験もなく、注意している場所もない (2. 4. を選ばれた方は、問4へ、お進みください)

問2 「ヒヤリ・ハット経験」の場所を、右の地図上に記入してください。 ※ 場所は、最大3箇所までを「丸数字①、②、③」にて、また進行方向を「矢印 →」にて記入してください。

問3 問2でお答えいただいた、「ヒヤリ・ハット経験」の場所について、次の問(A~H)にお答えください。(問ごとに該当する番号を1つだけ選び、解答欄に記入してください。)

問	選択項目	解答欄 (ヒヤリ・ハット体験)		
		場所①	場所②	場所③
A. 自分の交通手段	1. 普通車 (タクシーを含む) 2. 二輪車 (原付を含む) 3. 中・大型車 (バス、トラックなど) 4. 自転車 5. 歩行者 6. その他			
B. 相手の交通手段	1. 普通車 (タクシーを含む) 2. 二輪車 (原付を含む) 3. 中・大型車 (バス、トラックなど) 4. 自転車 5. 歩行者 6. 相手なし			
C. 天候	1. 晴れ 2. 曇り 3. 雨 4. その他			
D. 時刻	1. 6~9時 2. 9~16時 3. 16~19時 4. 19~6時			
E. 車の流れ	1. 渋滞している 2. 渋滞していない			
F. ヒヤリ・ハットの体験内容	1. 交差点での出会い頭 2. 横断者・自転車との接触 3. 路地や沿道から国道への進入時の出会い頭 4. 前走車への衝突 5. 停車両への衝突 6. 右折時の接触 7. 左折時の接触 8. 飛び出し自転車・人との接触 9. 対向車との接触 10. 追い越し時の接触 11. その他 ※			
※ 11. その他 を選ばれた方は、以下に具体的な内容をご記入ください。 ↓				
場所①	場所②	場所③		
G. ヒヤリ・ハット体験の原因	1. 自分の不注意 (スピードの出しすぎ、脇見運転など) 2. 相手の不注意 (飛び出し、急ブレーキなど) 3. 道路の構造や状況、周辺環境 ※ (見通しが悪いなど) ※ 3. を選ばれた方のみ、次の問H. お答えください。 ↓			
H. 原因の具体的な内容 (道路の構造など)	1. 見通しが悪い 2. 横断歩道がない 3. 歩道がない、狭い 4. 信号が見えにくい、ない 5. 照明が暗い、ない 6. 渋滞がひどい 7. 右折レーンが短い、ない 8. 標識が見えにくい 9. 信号待ちが長い 10. 沿道からの出入りが多い 11. 雨や雪による視界・路面不良 12. その他 ※			
※ 12. その他 を選ばれた方は、以下に具体的な内容をご記入ください。 ↓				
場所①	場所②	場所③		

体験箇所 記入例

・体験箇所について、簡単で結構ですので、裏面の「見取り図」「場所の説明」の欄に、ご記入をお願いします。
・進行方向を「矢印→」でお願いします。

対象路線

問2

図1

図2へ